

2005年12月24日
日本レーザークラス協会強化委員会

2006年ミッドウィンター選手権での2006年レーザーラジアル級女子世界選手権代表選考について

2006年ミッドウィンター選手権において2006年レーザーラジアル級女子世界選手権代表選考および2006年度ナショナルチーム(以降NTと表示) 選考を実施する

1. 世界選手権代表選考

- 1.1 2006年ミッドウィンター選手権最終成績の上位者1名に2006年レーザーラジアル級女子世界選手権出場権利が与えられる。ただし実施レース数が5レース未満の場合は、選考大会対象外とし出場権利は2月22日～26日に実施される2006年度NT選考大会へ持ち越される。
- 1.2 世界選手権出場権利の繰り下げについては、最終成績上位者が出場権利を辞退した場合、出場権利は最終成績の5位の者まで繰り下げることができる。
- 1.3 2006年ミッドウィンター選手権上位5名全てが辞退した場合は2006年度NT選考大会へ持ち越され最終成績上位の者に与えられる。
- 1.4 出場権利の辞退表明の時期が、2006年度NT選考大会レース公示後の場合であっても公示1 1.3を適用するものとする。
- 1.5 出場権利獲得者は早期に意志決定を行いレーザークラス協会へ通知すること。なお最終期限は2006年2月末日とする。

2. 2006年度NT選考

- 2.1 2006年ミッドウィンター選手権において2006年レーザーラジアル級女子世界選手権出場権利獲得者に2006年度NT資格が与えられる。ただし該当者が2006年度ナショナルチーム規定に違反もしくはNT活動に参加しない場合、2006年度NT資格を失うものとする。(2006年度NT規定参照2006年4月公示)
- 2.2 2006年度NT資格辞退について、2006年レーザーラジアル級女子世界選手権出場権利獲得者が2006年度NT資格のみを辞退した場合、その資格は2006年度NT選考大会へ持ち越されNT選考大会最終成績上位の者に与えられる。
- 2.3 NT資格辞退表明の時期が、2006年度NT選考大会レース公示後の場合であっても 公示2 2.2を適用するものとする。

- 2.4 NT強化活動補助内容に関して優先順位を付けなければならない場合は、NT選考大会最終成績順位、次に2006年ミッドウィンター選手権資格獲得者の順とする。
- 2.5 2006年度NT資格獲得者は早期に意志決定を行いレーザークラス協会へ通知すること。
なお最終期限は2006年2月末日とする。